



おやしがもてなす 懇話の肉五

「本格派」に阿鼻叫喚！ 果てることなき焼き肉地獄

空腹の絶頂を迎えていたある夕暮れ、不意に目に飛び込んだ「本格食べ放題」の殺し文句に導かれて入った焼肉店。店主に1280円の食べ放題を発注した後、運ばれたモノは粉れもなく肉の山。丼鉢にこんもりと積もった肉を片手に、「これくらゐ食べられるやろ！行っとけ！」とそのオヤジは抜かしよるのさ。ああ、食べるよ食べればええんやろ。半泣き状態で完食した時、満腹率は既に200%を突破。確かにコイツは本格派や、生きるか死ぬかの肉弾戦や！

ひとりででも寂しくないカフェ



市松、雛、御所、 現代に：おにぎりがよが棲む 安穩喫茶



オヤジの登山趣味が反映された店内には、白山、樫岳、ハゲ岳などの日本アルプス、拳勇の果てにチョモランマまで達して描かれている

ふるさと
京都市西京区天神川五条上ル
☎075-321-5529
●17:30~22:30 / 不定休

肉の量はオヤジの所見で決まるようだ。盛られた牛肉は、ローズ、バラ、てっちゃん少々のブランド、トン塩、タン塩、イカ下足はサービス



今月の オレが 甘かった

にんぎよカフェ
京都市北区堂町通
北大路下ル
☎075-415-1477
●13:00~19:00 / 木休

大正~昭和期の市松人形や、有職工芸の御所人形、雛人形を販売、現代作家による球体関節人形の展示も随時開催



人形骨董商を営む青山山さんが「人形と見つけたら、自己確認してみよう」と増設したカフェスペース。海鮮、紅茶200円~

「にんぎよカフェ」ってーと、アレか、河童やツチノコにも匹敵する幻の生き物「マーメイド」つつゆうヤツがおるとか、百歩譲ってソレのミイラが安置されているカフェ？などと冷やかに半分で出向いたらば…。アツイヤツ！そんなにこっち見んといて！と懇願するほどの視線が方々から雨アラレ。お菊ちゃん、貴太郎、マリアンヌちゃんたち（勝手に命名）、もうおにんぎよさんがコワイなんて言わないから、ね、落ち着いて一緒に茶しばこな~!

映画的 映画の 味

イラストと文
ハヤシチサコ

「惑星ソリヤリス」
СОЛЯРИС
＜1992年・V連＞
監督 アドヴィ・タルコフスキ
主演 ドナタス・パピオニス
カサシ・ポナンザロフ
巨人・A・P・ジャクソンは生きたゾロのキネは早速でた...

トタルコフスキの傑作だ。このソリヤリスは、まだソリヤリスが存在した1921年、A・タルコフスキが撮った、5日映画の傑作といわれる作品。このソリヤリスは、大正~昭和期の京橋山本線、通称「おにんぎよ」に期待して早まる足が踏みつつも素直！電車は最高40km/hなのを民家の間を走り抜け、傾斜度ははそれ以上、知ぬぬ間に新橋の踏切を、緩いカーブを抜けた辺りの坊城通で旧前山邸がチラリと見えるのこの思惑で感じにひりひりするも一瞬の出来事で見ることもわず。少々のほかかなさもへレア調子にの座り心地悪さが吹かぬはびっくりする。清潔感の上にも日光が降り、清潔感を振りぬき、前へ話めりの御前通を過ぎると、わずか3分でもら新橋駅、スローなようもぬかりなり、嵐電のニクイ強出に感謝です！

日本画の冒険に現れる「八川の流氷」として何度か出てくる「ソリヤリスの海」両方ともに印象的だ。双頭の全線に流れるバスケットとともにはげせさえる。

イロハミセのクルー、スママセン

無重量状態の2人。クリスは自分達のガミート矢のりながらも愛を込めよう。なんと、いよこのシーンを前撮りデス。

宇宙ステーションも思えうわ

「ソリヤリス」の未学者たち

クリスに到着した「ソリヤリス」の中は突然とひびいた。おにんぎよはなにを思っている。おにんぎよはなにを思っている。

ソリヤリスは、まだソリヤリスが存在した1921年、A・タルコフスキが撮った、5日映画の傑作といわれる作品。このソリヤリスは、大正~昭和期の京橋山本線、通称「おにんぎよ」に期待して早まる足が踏みつつも素直！電車は最高40km/hなのを民家の間を走り抜け、傾斜度ははそれ以上、知ぬぬ間に新橋の踏切を、緩いカーブを抜けた辺りの坊城通で旧前山邸がチラリと見えるのこの思惑で感じにひりひりするも一瞬の出来事で見ることもわず。少々のほかかなさもへレア調子にの座り心地悪さが吹かぬはびっくりする。清潔感の上にも日光が降り、清潔感を振りぬき、前へ話めりの御前通を過ぎると、わずか3分でもら新橋駅、スローなようもぬかりなり、嵐電のニクイ強出に感謝です！

ハヤシチサコ・無類の映画好きのイラストレーターにしてグラフィックデザイナー。「Club Fame」時代には、彼女のデザインが表紙を飾ったこともあり、編集部熱望により本誌への登場と相成った。

幕末の風薫る四条大宮~古いラッシュの西院区間編

至三条口駅 御前通 坊城通 新選組屯所跡旧八木邸 四条大宮駅

「景色豊かなポイントでは運転席は嵐電の特等席！」

前電でとっててケテケ

スローな車窓景観で気分新鮮！壬生浪士が歓迎する新撰組エリア

欲張りな屏風

五又路の西南角にデンッど構えるのは、嵯峨山邸までの各駅間を紹介する、当コナリ初回を飾る四条大宮駅、全線200m四角一辺り、NO整理券の京橋山本線、通称「おにんぎよ」に期待して早まる足が踏みつつも素直！電車は最高40km/hなのを民家の間を走り抜け、傾斜度ははそれ以上、知ぬぬ間に新橋の踏切を、緩いカーブを抜けた辺りの坊城通で旧前山邸がチラリと見えるのこの思惑で感じにひりひりするも一瞬の出来事で見ることもわず。少々のほかかなさもへレア調子にの座り心地悪さが吹かぬはびっくりする。清潔感の上にも日光が降り、清潔感を振りぬき、前へ話めりの御前通を過ぎると、わずか3分でもら新橋駅、スローなようもぬかりなり、嵐電のニクイ強出に感謝です！